

【4班 前半活動のまとめ】



～今までのあらすじ～

- 1回目 自己紹介による親睦を深める。館内見学。気がついた点を各班で発表。
- 2回目 3人の講師のレクチャーを受けてエネルギーについて深く考えたり、展示の事を分かりやすく学ぶ。
- 3・4回目 施設見学(科学技術館・品川火力発電所・高エネルギー加速器研究所)
- 5回目 今までのまとめ

エネルギーについて

- エネルギーは基本的に限りのあるものなので、大切にしていきたい。
- しかし、限りがあるものとは違う新エネルギーというものが作られて、だんだんと環境に対する意識を高めていければいいと思う。
- また、「エネルギー」というものがどういうことかを知ることが大切だと考えました。エネルギーというと、まず最初に思いつくのは風力、太陽光、原子力など環境に優しいものしか頭に出てこなかったが、高エネ研で話を聞くことによって、エネルギーというのは決して環境問題についてだけではなく、それ以前の基本的な意味があるということに気がついたのです。
- 例えば基本的な意味としては、あと数十年で無くなってしまいう化石燃料を大切に使うって使っていかなければならない事、新しいエネルギーを開発して化石燃料の消費を少しずつ減らしてゆく事があります。

- その取り組みについて感動しました。



科学技術館にて

展示作り工夫や見せ方について

- いままでのレクチャーや見学を元にまとめていくと、ずらずらと文字を並べるだけではだめとか、対象年齢に対するもののみせかたの違いなどを考えなくてはいけなくなってきました。
- 見せるだけでなく多少の工夫がないと伝わりません。講師のレクチャーので、言われていた「見える事を可能にする」という言葉を聞いて、今まで使い慣れていたものや、聞き慣れていたものをこれからは一つ一つに深く興味をもって、今までとは違う（一般の方々とは違う）見方をしていきたいなと思いました。
- 一般の方々とは違うとは言ってもその展示のアイデアや構造を考える見方ができたら良いと思いました。

これからどんな展示を作りたいか

- まず上にあるように、展示を見せる対象年齢のことを考えなければいけません。私たちは小学生を対象とするつもりですが、進めていくうちにまた考えて行きたいと思っています。
- 見た人の心を動かされる心に伝わるもの、楽しく、分かりやすく、学べる展示を作る事が出来るようにこれからも努力したいです。



自家発電体験の様子

\ (^ ^) /